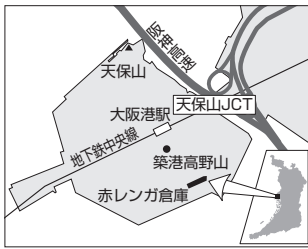


戦前の大阪には数多くの軍事施設があり、大砲などの兵器が製造されていた。空襲で多くの市民が犠牲になった。戦争の記憶を伝える府内各地の戦跡を日本機関紙協会大阪府本部で「大阪まちかどの戦跡」を担当している坂手崇保氏に連載してもらう。

大阪の戦跡

①



大阪市港区は1945年3月と6月の大空襲で区域のほとんどが焼き尽くされた。一方で、大阪港は全国各地から兵士、武器弾薬、軍馬、軍事物資などが集結するアジアへの一大出征基地だった。37年、盧溝橋事件を機に、中国侵略戦争が全面化すると、大棧橋(中

機銃掃射の弾痕が残る住友岸壁の赤レンガ倉庫群(右)

日中友好の碑「彰往察来」(下)



一大出征基地の大阪港

中央堤(や住友岸壁、第一、第二、第三突堤から武器弾薬、軍馬、物資が船積みされ、膨大な軍隊が大陸に向けて連日船出していった。女性らが出兵を見送ったことから、港区は国防婦人会の発祥地ともなった。やがて遺体や傷病兵を乗せた病院船は、主に第二、第三突堤に接岸した。住友倉庫の屋上に高射砲が置かれ、部隊が駐屯していた。壁には「咲イタ話ニスパイハ踊ル」などの伝単が貼られていた。赤レンガ倉庫群には機銃掃射の跡も残る。

明らかにし未来を察する。碑が中国大陸の方を向いて建つ。大阪で強制労働させられた中国人は1千人以上で港灣荷役などの過酷労働を強いられた。そのうち80人あまりが祖国に帰れず大阪で亡くなった。同1丁目の築港高野山(釈迦院)は戦前、運河の内陸側にあった。宿坊は船出待ちの軍隊の宿舎となり、遺骨帰還の際には法要が営まれた。6月1日の空襲で焼失し現在の場所に再建された。浪曲発祥碑とともに、淡路島鍛屋沖で潜水訓練死した88人の第70号潜水艦殉難者碑がある。(つづく)

和泉、石津、高石、堺、泉州地区準備会

個別指導対策で講習会

突合・縦覧、審査事例を解説

堺・高石・和泉地区と泉州地区準備会は9月13日に例会を開き、個別指導対策について兵頭正道社長が講話を提供した。22人が参加した。兵頭氏は集団的個別指導の対象者の選定の仕組みや電子請求によるレポートの突合点検・縦覧点検、算定日記載による審査事例を解説。突合点検では投葉の適用や過剰投与が指摘されることや、算定日記載ではP検査の前の歯管算定など、治療の流れから査定にいたった事例を具体的に紹介。個別指導の選定は保険

個別指導で自主返還に至った項目について、多くがカルテに診断所見の記載がないか不十分、どの患者も同じような表現になっていることを紹介し、「しっかりとカルテを記載することが自分を守ることになる」と締めくくった。

新規開業セミナー開催

自己分析とコンセプト確立

誰が開業しても流行る医院はもうない。自院が支持されるためには自己分析とコンセプトの確立が大切。組織部が9月9日に開いた新規開業セミナーで講師の春藤竜也氏(株ジャパンプンタ

業を考えることが重要と強調した。資金調達について同社の芝池高之氏は、テナント開業で6千万、自前なら土地建物で約1億円を要するが、自己資金ゼロでもできることや(自前で持てば)ランニングコストを下げられることなどを紹介した。

民自公談合の顛末と橋下「維新の会」国政進出のねらい

一体改革・「推進法」と「大阪都構想」の本質

二宮厚美氏(神戸大学名誉教授)が講演



公約投げ捨ての野田佳彦現首相と政権投げ出しの安倍晋三元首相を選出した民主、自民のダブル党首選。行き詰まる「2大政党」が受け皿として、「日本維新の会」の結党を宣言し、都構想、道州制、混合診療の全面解禁などを掲げ国政進出に乗り出す橋下徹大阪市長。3党談合と維新の会は国民に何をもたらすのか。

●10/18日(木)午後5時～ ●M&Dホール ●無料
申し込み 歯科協会06-6568-7731 主催：医科協会政策調査部

医科・歯科・協同組合3団体親睦ゴルフコンペ開催のご案内

- 11月25日(日) 9時59分スタート (集合時間：9時30分)
- プレーフィー 21,170円 (乗用カート・キャディー付)
- 天野山カントリークラブ (大阪府堺市南区別所1549-46)
- コンペ参加費用 5,000円 (会食+賞品代)

問い合わせは、歯科協会(西野) 06-6568-7731 まで

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

「弥生会計」パソコン記帳講座

日時 10月13・27日(土)午後2時30分～5時30分
※2回通しての講習
会場 京橋・弥生カレッジCMC 定員 20人
講師 柄溝宗生氏(協会税理士団)

経営講座 歯科医院における持続的発展の要件

日時 10月14日(日) 午前10時～正午
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 正田英司氏(協会顧問税理士団)

大阪市西部・東部・南部地区 洗練された接遇・マナー上級編

日時 10月14日(日) 午前10時～午後1時
会場 保険医会館 定員 20人
講師 西出知子氏(接遇マナーインストラクター)

10月度生涯研修 診療が変わるくすりの知識

日時 10月21日(日) 午前10時～午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 末松基生氏(明和病院歯科口腔外科医長)

大阪市南部地区 心とむく町 古地図で歩く平野

日時 11月3日(土・祝) 午後2時出発
集合 JR大和路線「平野駅」改札
解散 午後4時30分頃「加美」駅
案内 西俣稔氏(大阪案内人)

雇用トラブルへの対応法(仮題)

日時 11月11日(日) 午前10時～正午
会場 保険医会館 定員 50人
講師 桂好志郎氏(協会顧問社労士)

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です。※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。